

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
子育て支援	2	前期	演習	1	村岡 伸祥
<p>○ 授業の到達目標</p> <p>1. 保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援（保育相談支援）について、その特性と展開を具体的に理解する。</p> <p>2. 保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例等を通して具体的に理解する。</p>					
<p>○ 授業の概要</p> <p>日本は少子高齢化社会のなかで、核家族化や都市化の進行、女性の社会進出や夫婦共働きが増加し、保育ニーズも多様化した。同時に、地域や家庭の子育て機能が低下し、子育てをする保護者の孤立感や育児不安が増大し、児童虐待の増加にも結びついているといわれた。近年では、児童虐待をはじめ貧困やDVなどの特別なニーズを有する家庭の増加により、子どもや保護者の身近にある保育所等は、より多様で複雑な子育て家庭のニーズにも対応することが求められるようになった。「子育て支援」の領域は、養成段階で経験を積むことや具体的な場面を想定することが難しいかもしれないため、多くの事例を介して、1つの考えに固執することなく多角的な視点を身につける。</p>					
<p>○ 授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション 子どもの保育とともにを行う保護者の支援</p> <p>【事前学修】シラバスを確認して授業の概要等を確認するとともに、教科書に目を通して演習課題に取り組む。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し、ノート等にまとめる。</p> <p>第2回 日常的・継続的なかかわりを通じた保護者との相互理解と信頼関係の形成</p> <p>【事前学修】教科書に目を通して、受容的な態度や保護者との相互理解についてまとめる。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し、ノート等にまとめる。</p> <p>第3回 保護者や家庭のかかえる支援のニーズへの気づきと多面的な理解</p> <p>【事前学修】教科書に目を通して、保護者や家庭の現状と支援ニーズについて調べ学習を行う。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し、ノート等にまとめる。</p> <p>第4回 子どもおよび保護者の状況・状態の把握</p> <p>【事前学修】教科書に目を通して、本時の演習課題を事前に取り組む。</p> <p>【事後学修】アセスメントの大切さやアセスメントの方法などをノート等にまとめる。</p> <p>第5回 支援の計画と環境の構成</p> <p>【事前学修】教科書に目を通して、支援計画ワークシートの概略をまとめる。</p> <p>【事後学修】保育所、地域の子育て支援の計画と環境の構成についてノート等にまとめる。</p>					

第6回 支援の実践・記録・評価・カンファレンス

【事前学修】教科書に目を通して、保育士の専門的な知識・技術を活用した支援を考える。

【事後学修】PCDAサイクルを用いて、自分の現状から課題に対する目標立てのプロセスを考える。

第7回 職員間の連携・協働

【事前学修】保育実習を行った保育所における職員間の連携・協働を振り返ってまとめておく。

【事後学修】模擬カンファレンスの感想を記入し、自分の気づきを確認する。

第8回 社会資源の活用と自治体・関係機関や専門職との連携・協働

【事前学修】教科書に目を通して、社会資源・関係機関について調べ学習を行う。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し、ノート等にまとめる。

第9回 保育所等における支援

【事前学修】教科書に目を通して、本時の調べ学習をする。

【事後学修】子育て相談内容例にどのように応えるかを検討し、ノート等にまとめる。

第10回 地域の子育て家庭に対する支援

【事前学修】教科書に目を通して、本時の調べ学習をする。

【事後学修】地域の子育て支援や幼児教育施設の特性を生かした子育て支援についてまとめる。

第11回 障害のある子どもおよびその家庭に対する支援

【事前学修】教科書に目を通して、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った応用行動分析の考え方をういて、行動のつながりについて検討し、ノート等にまとめる。

第12回 特別な配慮を要する子どもおよびその家庭に対する支援

【事前学修】教科書に目を通して、本時の調べ学習をする。

【事後学修】特別な配慮を要する子どもおよび家庭に対する支援について、ノート等にまとめる。

第13回 子ども虐待の予防と対応

【事前学修】教科書に目を通して、本時の調べ学習をする。

【事後学修】虐待への対応と予防等について、教科書やインターネット資料を検索して学びを深める。

第14回 要保護児童等の家庭に対する支援

【事前学修】教科書に目を通して、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し、要保護児童等家庭支援のための社会資源について、ノート等にまとめる。

第15回 多様な支援ニーズをかかえる子育て支援家庭の理解

【事前学修】教科書に目を通して、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し、ノート等にまとめる。

○教員の実務経験と授業の関連

社会福祉士としての視点で多様なニーズを持つ保護者を支えるソーシャルワークや子育て支援を教授する。

○テキスト

「新基本保育シリーズ19 子育て支援」監修：公益財団法人児童育成協会、中央法規

授業で配布する学習資料

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省、フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省、フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館

○学生に対する評価

授業への参加態度30%、課題レポート30%、定期試験での知識理解度40%